

4 / 18 (木) の発表

報道発表資料の配付日時 4 / 18 (木) 15時00分

発表項目	感染性胃腸炎患者の発生について (速報)		
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時)	発表者	
	月 日 () 時 分～	発表場所	
概要	別紙のとおり ■ 速報 (感染性胃腸炎 (5類感染症) の集団発生について速報するもの) 帯広保健所 保育所 16名		
参考			

報道 (取材) に当たっての お願い	本公表は、感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律第16条の規定に基づき、個人情報の保護に留意の上、感染症の発生状況等に関して必要な情報を公表するものです。 つきましては、報道に当たって、個人のプライバシー等の保護のため特段の御配慮をお願いします。		
他のクラブ との関係	(同時配付) 同時レク	(場所) 帯広保健所	

担当 (連絡先)	保健福祉部健康安全局地域保健課感染症・特定疾患グループ (担当: 高橋) 電話 (代表) 011-231-4111 (内線25-506) (ダイヤル) 011-204-5253
-------------	--

感染性胃腸炎患者等の発生について

平成31年4月18日(木) 15:00

北海道保健福祉部健康安全局地域保健課
TEL 011-231-4111(内線:25-506)
FAX 011-232-2013

平成31年4月17日(水)、帯広保健所管内の保育所において、感染性胃腸炎患者及びその疑いのある者の発生を確認しました。

記

- 1 発生の探知**
平成31年4月17日(水)に、帯広保健所管内の保育所から、複数の園児及び職員が下痢、おう吐、発熱症状を呈している旨、同保健所に通報があった。
- 2 発生の概要**
帯広保健所管内の保育所の園児15名及び職員1名の計16名が、4月8日(月)から4月15日(月)にかけて、下痢、おう吐、発熱等の症状を呈し、うち14名が医療機関を受診し、治療を受けた。(入院したものはいない)
- 3 現在の状況**
4月18日(木)現在、症状は回復もしくは快方に向かっている。
- 4 経過**
4月 8日(月)～ 4月15日(月) 下痢、おう吐、発熱等の有症者発生
17日(水) 保育所から保健所に通報
4月 8日(月)～ 4月15日(月) 医療機関において、便を検査した結果、ノロウイルス2名、ロタウイルス4名を確認
- 5 感染経路**
現在調査中
- 6 対応**
帯広保健所では、当該保育所に対し、園児及び職員の健康状況の把握、手洗いの励行及び施設内の消毒、清潔保持等、感染防止対策について指導を行った。
- 7 その他**
この件については、本日15時00分、北海道帯広保健所においても資料配付を行っています。報道に当たっては、個人のプライバシー等の保護のため特段の御配慮をお願いします。

ノロウイルスとは

ノロウイルスとは、世界中に広く分布し、急性胃腸炎の原因の一つとなるウイルスである。ノロウイルスの人への感染は、ウイルスに汚染された飲食物を口にすることや、感染者との接触等による二次感染によって起こり、主に11月から3月に集中しているが、一年を通して発生がみられる。

主 症 状：吐き気、おう吐、腹痛、下痢、発熱(軽度)
潜 伏 期 間：24～48時間
経 過・予 後：通常3日以内で回復、予後は良好

【ノロウイルスによる道内の集団感染性胃腸炎の発生状況 4月18日(木)現在】

	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	平成31年
件数(件)	206	201	138	150	179	182	137	50
有症者数(人)	4,987	4,878	3,004	3,638	4,465	4,341	2,849	985

*政令市(札幌市を除く)保健所分を含む。

*定点医療機関からの感染性胃腸炎患者報告数については、北海道立衛生研究所北海道感染症情報センターホームページにて公開しています。(http://www.iph.pref.hokkaido.jp/kansen/index.html)

ロタウイルスとは

ロタウイルスは、主として乳幼児に見られる急性胃腸炎の原因ウイルスである。ロタウイルスの人への感染は、ウイルスに汚染された飲食物を口にすることや、感染者との接触等による二次感染によって起こり、冬期から春期に集中して発生する。なお、成人でも感染が見られることがある。

主 症 状：下痢、吐き気、おう吐、腹痛、発熱
潜 伏 期 間：2～4日
経 過・予 後：通常1～2週間で回復